

パーキンソン病－認知評価尺度 (PD-CRS)

1. 言語性記憶（直後再生）

指示：参加者に、連続する 12 枚のカードに示された単語を声に出して読むよう求める。3 つの試行を行う。各試行後、参加者にできるだけ多くの単語を思い出すよう求める。

採点：再生された各単語につき 1 点。再生された単語数が最多の試行の単語数を最終得点とする（0～12 点）。

再生された単語	1	再生された単語	2	再生された単語	3
電灯		星		ライオン	
絹		ネクタイ		星	
砂		香水		自転車	
まつ毛		電灯		米	
米		指輪		黒板	
ネクタイ		米		電灯	
黒板		まつ毛		砂	
自転車		絹		ネクタイ	
星		黒板		指輪	
ライオン		砂		香水	
指輪		自転車		まつ毛	
香水		ライオン		絹	
合計		合計		合計	

2. 視覚性呼称

指示：参加者に、連続する20枚のカードに描かれた線画の呼称を言うよう求める。回答時間に制限はなく、試行は1回のみ行う。意味や音についてのヒントは与えない。回答の対象となるものが線画の一部である場合（よだれかけ、たてがみ、釣り針、鈴、ひづめ）、検査者は呼称を答えるべき部分を指し示してもよい。

採点：正しく呼称を答えられた各線画につき1点（0～20点）。

	はい	いいえ		はい	いいえ
よだれかけ	1	0	ベルト	1	0
ろうそく	1	0	たてがみ	1	0
さくらんぼ	1	0	釣り針	1	0
ソファ	1	0	ねじ回し	1	0
錨	1	0	屏風	1	0
亀	1	0	安全ピン	1	0
凧	1	0	鈴	1	0
金魚鉢	1	0	ひづめ	1	0
電球	1	0	消火器	1	0
ギター	1	0	かんぬき	1	0
合計					

3. 注意の維持

指示：だんだん長くなる文字・数字列を参加者に読む。参加者に、文字・数字列の中にいくつ文字があったか答えるよう求める。示される10個の文字・数字列は、だんだん増す難易度によって5段階に分けられる。検査開始時に、練習用に文字・数字列の2つの例題を施行する。参加者が2個の文字・数字列に連続して失敗あるいは答えられなくても、10個すべての文字・数字列を実施しなければならない。

終了：終了ルールなし。

採点：正答した各文字・数字列につき1点。例題は最終得点に含めない。

	正答
2 ちめ (例題)	2文字
8 あ 9 (例題)	1文字
2 ね 6 5 4	1文字
3 あ 6 たち	3文字
う 9 0 4 ちめ	3文字
3 えね 5 7 3	2文字
3 9 5 ち 4 れあ	3文字
せ 1 あかの 4 1	4文字
7 5 おあ 4 めう	4文字
9 6 8 4 3 7 ちえ	2文字
れ 4 9 あめお 3 8 4	4文字
9 5 つお 4 かえ 3 き	5文字
合計	

4. ワーキングメモリ

指示： 検査者は長さが2～6文字の文字・数字列が無作為に入ったリストを読み上げる。各文字・数字列の読み上げ後、参加者に、それを最初に数字、次に文字という順番にして言い直すよう求める。本検査は、参加者が2個の文字・数字列に連続して失敗または答えられない場合終了する。検査開始時に、練習用に文字・数字列の例題を2個与える。

終了： 2個の文字・数字列に連続して失敗または答えられない。

採点： 正答した各文字・数字列につき1点。例題は最終得点に含めない。

	正答
ち2め (例題)	2 ちめ
8 あ 9 (例題)	8 9 あ
つ 3 7 ね	3 つ 7 ね
さ 8 つ 9 せ 6	8 さつ 6 9 せ
め 0 4 あ 7 ゆ 6 そ	0 4 あめ 6 7 そゆ
つ 6 4 て せ 3 5 か さ え	4 6 せ つ て 3 5 え さ か
1 ま 9 ゆ う 3 つ 2 7 4 れ 9	1 3 9 う ま ゆ 2 4 7 9 つ れ
合計	

5 - 6. 時計の描画と複写

5. 時計の描画

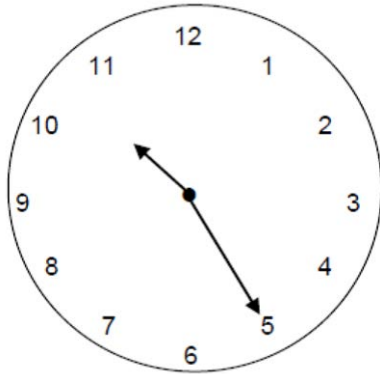
指示： 参加者に、白紙に時計の文字盤を描き、「10時25分」を示す時計の針を描くよう求める。

採点： 正答した各項目につき1点（0～10点）。

6. 時計の複写

指示：参加者に、示された時計と同じものを描くよう求める。

採点：正答した各項目につき1点（0～10点）。



	描画		複写	
	はい	いいえ	はい	いいえ
訂正				
描画は時計らしく見える				
時計は線や扇形で分断されていない				
数字の配置が対称的である				
1から12の数字のみ描かれている				
時間を示す数字が正しい順序である				
針が2本のみ描かれている				
針が矢として描かれている				
時針が分針よりも短い				
言葉は書かれていない				
「25」という数字は描かれていない				
採点				

7. 言語性記憶（遅延自由再生）

指示：参加者に、本検査の冒頭で示された単語リストの単語をできるだけ多く再生するよう求める。

採点：再生された各単語につき1点（0～12点）。

再生された単語	
電灯	
絹	
砂	
まつ毛	
米	
ネクタイ	
黒板	
自転車	
星	
ライオン	
指輪	
香水	
合計	

8. 言語流暢性（語頭音とカテゴリの交互）

指示：参加者に、「か」で始まる単語と衣類を示す単語を、交互に60秒間でできるだけ多く言うよう求める。参加者に、固有名詞を使わないこと、また語尾が異なるだけの単語を繰り返さないことを指示する（例：買う、買い物、買い物カゴ）。

採点：「か」からはじまる単語と衣類を示す単語が交互になる順番を維持しながら言えた各正答につき1点（0～20点）

例：... **肩**、**ズボン**、コート、**風**、**ジャンパー**... 5つの単語が言われたが、交互の順を守っているのは2セットのみである（太字で斜体）。したがって、この場合正答の単語数は4語となる。

合計	

9. 言語流暢性（動作を示す単語）

指示：参加者に、動作を 60 秒間でできるだけ多く言うよう求める（動作/動詞）。参加者には 1 つの単語を使うよう促す。ただし、異なる複数の単語を使って表現される動作

（例：サッカーをする）については、それも正解とする。異なる動作であっても同じ動詞が用いられているものは正解とせず（例：サッカーをする、テニスをする...）、最初の 1 つのみを採点対象とする。

採点：各正答につき 1 点（0～30 点）。

合計	

得点

項目	得点
1. 言語性記憶（直後再生）	
2. 視覚性呼称	
3. 注意の維持	
4. ワーキングメモリ	
5. 時計の描画	
6. 時計の複写	
7. 言語性記憶（遅延自由再生）	
8. 言語流暢性（語頭音とカテゴリの交互）	
9. 言語流暢性（動作を示す単語）	
前頭葉皮質下得点	
後部皮質得点	
合計得点	

PD-CRS の皮質下および皮質得点は、各グループ内の項目ごとの素点をそのまま合計して算出する。PD-CRS の総合得点は、皮質下および皮質得点を合計して算出する。